

“オール近大”新型コロナウイルス感染症対策支援プロジェクト

近大マスク

近畿大学の複数の学部が連携し実現。マスクの着用で唇の動きや表情が読めず、意思の疎通が困難になっている支援学校、飲食店、奈良県助産師会などに寄贈。使用者からの意見をもとに改良を重ねている。

株式会社モールドサポート



理工学部 機械工学科 西籏 和明
文芸学部 文化デザイン学科 柳橋 肇
理工学部 社会環境工学科 竹原 幸生
経営学部 教養・基礎教育部門 佐川 和則



企業様の声

株式会社モールドサポート
代表取締役
道場 誠司 様

当社はプラスチック射出成形金型及び成形品を製作しています。稀代のコロナ禍の中、モノづくり企業の活性化に尽力されている理工学部機械工学科、西籏教授から『SDGs次世代型プラスチック製マスクの開発』をお声掛け頂き、東大阪市医工連携プロジェクト創出事業にも採択され、産官学連携で初の自社製品開発に取り組みました。文芸学部文化デザイン学科、柳橋准教授の近未来デザインを基に設計・試作・評価・製造まで、学内横断のご支援を頂いて『近大マスク』というユニークな製品ができました。地域、団体への無償配布と、活発な広報をして頂いたおかげで、多くの喜びや叱咤激励の声を頂き、販売に結び付きました。この経験

を活かし、更に新しいモノづくりの方向性を模索していきたいと考えています。

